


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワーキングオフィス きらり八代	事業所番号	4310200607
住 所	熊本県八代市長田町2824-1	管理者名	吉田 光宏
電話番号	0965-35-0007	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 活動場所 八代青果食品(株) 工場内 ■ 実地日程 令和5年4月1日～令和6年3月31日 ■ 実施した生産活動・施設外就労の概要 トマトの選別作業 ■ 利用者数 等 1日4～5名 	<p><活動の様子></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 活動の様子の写真 ■ 成果物の写真 
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域連携活動のねらい 地域企業との共存共栄の構築、および人材不足の解消。 ■ 地域にとってのメリット 最低賃金のアップ等による人手不足の解消を図りながら、生産性の向上を目指す。 ■ 対象者にとってのメリット 仕事の充実感・仕事の大切さなどを実感して、地域社会の一員であることを認識できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 活動内容の追加コメント トマトの選別作業は一人一人の協力のもとに成り立っています。チームワークそのもので生産性が左右されま す。今後も適材適所を見極め、生産性をアップしていき
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 実施した結果 地域・企業にとって、人材不足の解消に繋がっている。 ■ 得られた成果 徐々にではあるが、利用者さんの働くスキルが向上している。 ■ 課題点 人材不足には繋がっているが、利用者さんの急な欠勤の場合の対応が問題。 	

連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> ■ 連携した結果に対する意見または評価 人材不足解消にはつながっていると思いますが、昨年の10月には最低賃金もかなりアップし企業側として厳しさが増してきております。この点につきましても連携をとって問題解決に結び付けたいと思います。 ■ 今後の連携強化に向けた課題 今後もお互いに共存共栄を構築し、さらなる信頼関係を結んでいきたいと思ひます。 			
連携先企業名	八代青果食品(株)	担当者名	代表取締役 出口敬康 様